

# 第8回全国ホープス選抜卓球大会 県予選

2010年(平成22年)11月15日 月曜日 1版

王充 王求 彦斤 率及

## ホープス選 卓球県予選 **喜納、城間** (以下6年) **優勝** 男女各5人 全国大会へ



女子を制した城間春香(金武卓球道場) =14日、うるま市石川体育館

卓球の第8回全国ホープス選抜大会県予選が14日、うるま市石川体育館で行われ、6年生以下シングルス男子は喜納漢裕(コザ卓球クラブ)、同女子は城間春香(金武卓球道場)が制した。

各学年の優勝者と代表決定戦の勝者1人を加えた男女各5人が全国大会(来年3月、島根)の出場権を得た。

○1勝1敗同士で3人が並んだ女子決勝リーグ。セット率で制した城間春香

「(金武卓球道場)は「1位はうれしいけど複雑」と話した。なかなか気持ちが乗りきれなかったというこの日。落とす初戦は「(強打を)無理して打ってミスした」。それでも「気持ちで沈んでいたら駄目。できるだけ明るくいこうと思った。0-2からだったけど、気持ちを切り替えてプレーしてきた」と前向きにこらえた。勝利した2戦目は「バックサーブとアロックが良かった。最後のセットは納得できるプレーだった」と振り返った。

全国大会に向けては「負けていると苦も仲間と励まし合いたい。思いっきり楽しめるようにしたい」と気負いはなかった。

▽6年生以下シングルス決勝リーグ  
喜納 漢裕 3-0 森 郎偉 (コザク)  
▽同順位 ①喜納2勝の森1勝 1敗③大城2敗

▽5年生以下シングルス決勝リーグ  
川上 大和 3-0 森 涼 (美東ク)  
川上 上 3-2 前原 由都 (コザク)  
前原 原 3-2 森 (コザク)  
▽同順位 ①川上2勝の前原1勝1敗③森2敗  
▽4年生以下シングルス決勝リーグ

▽3年生以下シングルス決勝リーグ  
川崎 翔 3-0 安里 尚倫 (美東ク)  
川崎 崎 3-0 宮城 健 (金武道場)  
川崎 崎 3-0 大城 萩一 (金武道場)  
▽代表決定準決勝  
森 郎偉 3-0 安里 尚倫  
前原 由都 3-0 宇久田 龍也  
▽同決勝  
森 3-0 前原

▽6年生以下シングルス決勝リーグ  
城間 春香 3-1 泉川 文香 (金武道場) (チームラファースト)  
盛岡 夏美 (与那原Tスポーツ)  
京 川 3-2 盛岡 (同順位 ①城間1勝1敗②盛岡1勝1敗③京川1勝1敗 (順位はセット率による))

▽5年生以下シングルス決勝リーグ  
佐久川 涼佳 3-0 伊良波 美沙 (金武道場) (那覇クジ)  
佐久川 崎 3-0 大城 博孝 (金武道場) (松尾 辰也) (コザク)  
佐久川 崎 3-0 松尾 辰也 (コザク)  
佐久川 崎 3-0 松尾 辰也 (コザク)  
佐久川 崎 3-0 松尾 辰也 (コザク)  
佐久川 崎 3-0 松尾 辰也 (コザク)  
佐久川 崎 3-0 松尾 辰也 (コザク)  
佐久川 崎 3-0 松尾 辰也 (コザク)  
佐久川 崎 3-0 松尾 辰也 (コザク)  
佐久川 崎 3-0 松尾 辰也 (コザク)

▽3年生以下シングルス決勝リーグ  
野原 梨沙 3-0 花木 愛理 (金武道場) (香優ク) (那覇クジ)  
野原 原 3-0 花木 愛理 (コザク) (那覇クジ)  
花木 3-0 野原 梨沙 (同順位 ①野原2勝の花木1勝1敗②花木2勝の野原1勝1敗)  
▽代表決定準決勝  
伊良波 美沙 3-2 花木 愛理  
▽同決勝  
盛岡 夏美 3-2 伊良波

**金武卓球道場三名優勝**  
六年生以下優勝 城間春香  
三年生以下優勝 野原梨沙  
三年生以下優勝 大城萩一